

1 学年通信 「cooperation」 (HP同時配信)

★ 学校行事報告・・・その2 「施設体験学習」 ★

10月24日(木)、1学年は「施設体験学習」をしました。この日は生徒が住む市町村にあるいろいろな施設(高齢者用の施設がメイン)へ出向き、それぞれの体験学習に参加してきました。実施場所は、

- 長沼町 (長沼陽風会障害者支援施設と特別養護老人ホーム迎光園)
- 北広島市 (北ひろしま福祉会の障害者福祉サービスと特別養護老人ホーム)
- 恵庭市 (特定非営利活動法人陽だまりの家)
- 由仁町 (特別養護老人ホームユンニこもれびの家)

の6箇所に分かれての実施で、生徒は直接施設に集合し、担当者からの説明を受けた後に体験学習スタートです。

普段あまり接する機会が少ない各施設のためか、生徒にとっては、それぞれがどのような活動をしているのかわからない人が多かったのではないかと思います。この日の体験・経験は単に知識を得るだけでなく、これらに携わっている方々の存在を知ったり、自分の意識の変革があったり、もしかしたら進路目標決定の選択肢として加わる生徒がいたかも知れません。私(高田)も今から20年ほど前に教職員の社会体験研修として、1年間特別養護老人ホームとデイサービスセンターに通ったことがあります。その頃とは違った機器や設備が充実していることを、今回知ることができました(20年前はもっと体を張っていた記憶があります)。また、生徒のレポート(報告書)からは、「ためになった」、「人の役に立てる仕事をしたいと思った」等の意見・感想が多くあり、この学習から得たことを今後に活かしたい、との思いを感じました。



今年度の“総合的な探究の学習”では、世の中にはさまざまな人がいるということ、人の多様性を理解するということを学び、それらをレポートとしてまとめるために、他の文献等を読みとく能力(読解力)の向上を目指して取り組んでいます。11月には北海道の「アイヌ民族」について学ぶ予定です。次回もしっかり取り組みましょう。

◆ 「1日防災学校」を実施します ◆

11月1日(金)(本日は「1日防災学校」を実施します(一部は昨日より実施)。2校時は視聴覚教室で地震に関する学習をし、5・6校時は避難訓練・防災訓練の各訓練を体験等も含めて行います。また、放課後は緊急車両等の展示を生徒玄関前で行います。学校は生徒が集団で学習をしている施設ですので、各家庭とは少し違った訓練を行い、今後の緊急時での対応をスムーズに行えるよう、各自が知って欲しいと思います。自然災害はいつ起こるかわかりません。自分の生命を守るのは最後は自分自身です。日頃から災害に対応できる能力を身につけておくことが大事です。

～ 考査が近し、身だしなみも確認 ～

11月の後期中間考査まで約3週間です。今からその準備・計画を進めましょう。特にアルバイトをしている人は考査前はシフト等を入れないで対応してください。また、最近身だしなみをきちんとできない人はいませんか?。自分を律する(ルールを守る)ことができない高校生であってははいけません。しっかりやりましょう(困るのは自分です)。